

寫	譜	第一、第二学期	一
計	練習	二 三乃至二六	九乃至一二

第八條 本科ノ學科課程左ノ如シ

本科學科課程

部名	學年			器樂部時間數	器樂部時間數	他樂器專門	樂歌部時間數
	第一	第二	第三				
聲樂部	第一	第二	第三	練習二 六	同上二 七	同上二 五	
	第一	第二	第三	同上三 四	同上三 五	同上三 三	
	第一	第二	第三	練習三 八	同上三 一	同上三 三	
器樂部	第一	第二	第三	練習二 七	同上二 八	同上二 六	
	第一	第二	第三	同上三 四	同上三 五	同上三 三	
	第一	第二	第三	練習三 八	同上三 一	同上三 三	

隨意科目ヲ課スルトキハ他ノ學科目ノ教授時數若干ヲ減シテ之ニ充ツルコトアルベシ

第九條 研究科ハ聲樂器樂作歌及作曲ヲ專攻スル者ノ爲メニ之ヲ設ク其學科課程ハ左ノ如シ

研究科學科課程

部名	學年		器樂部時間數	他樂器專門	作歌時間數	作曲時間數
	第一	第二				
聲樂部	第一	第二	練習六 三以上			
	第一	第二	同上六	二		
器樂部	第一	第二	同上八	一三		
	第一	第二	同上三	二		
樂歌部	第一	第二	同上八	二		
	第一	第二				

第十三條

實地授業ヲ課スルトキハ他ノ學科目ノ教授時數若干ヲ減シテ之ニ充ツルコトアルベシ

明治四十年〜四十一年

二月、第十三條中、甲種師範科のカリキュラムから詩歌評釈と英語を削除し、音楽史と国語を増加することが仮規則の形で追加され、施行される。これは四十二年に正式に改正される。

第十三條

當分ノ内詩歌評釋及英語ヲ除キ第一年時間數音樂史一ヲ二ニ國語及漢文四ヲ六ニ改ム

〈參考資料〉

明治三十七年二月に行われた甲種師範科の入学試験問題を掲載する。

第一號 國語科入學試験問題

一、左の文を簡明に解釋すべし

仁和寺に或法師年よるまで石清水を拜まざりければ心憂くおぼえてある時思ひ立ちてたゞひとりかちより極樂寺高良などを拜みてかばかりと心得て歸りにけり偕かたへの人に逢ひて年頃思ひつる事はたし侍りぬ聞きしにも過ぎてたふとくこそおはしけれそも参りたる人ごとに山へ登りしは何事かありけむ

大納言入道召し捕られて武士ども打ちかこみて六波羅へゐて行き

ければ資朝卿一條わたりにてこれを見てあなうらやまし世にあらむ思出立斯くこそあらまほしけれとぞいはれける。

二、左の語句中文法上の誤謬あらばこれを訂正しかつその理由をしるすべし

○この頃はいかゞ御暮しなされ候ふや御伺ひ申し候ふ。

○流行を追ふて華美に流れしむなかれ。

○悲しきといへどもなげくべからずうれしきといへども喜ぶべからず。

○御都合よろしく候へば御出で下されべく候ふ。

第二號 地理科入學試験問題

(一)北海道の國名并に毎國の市邑

(二)北海道並に樺太と對岸滿洲の地形大體を略圖(記憶圖)し所要の地名を填記せよ

(三)亞細亞全洲の國名を東より順次に列擧せよ

英語科入學試験問題

譯 釋

The records of the lives of good men are especially useful [sic], useful. They influence our hearts, inspire us with hope and set before us great examples. And when men have done their duty through life in a great spirit, their influence will never wholly pass away, "The good life," says George Herbert, "is never out of season".

唱歌科入學試験問題

(1) 長 音 階

(2) めぐる車、墳墓(二曲の内一曲を選択すべし)

第二號 歴史科入學試験問題

一 封建制度の始終

二 謠曲、猿樂、義太夫に就て知る所を記せよ

三 第一世那勃翁が露西亞と交戦の大體

第二號 理科入學試験問題

一 音の高低強弱は如何なる原因に依るか

二 虹の現るゝ理由

三 燃焼の理由

以上 二時間

四 鐵の性質及其利用

五 單子葉植物と雙子葉植物とを比較せよ

六 石炭の生因

以上 二時間

第二號 幾何入學試験問題

(1) 正三角形の一つの外角を二等分する直線は一つの邊に平行なり

(2) 圓外の一圓より圓に引きたる二つの切線は相等し

(3) 圓に外接する三角形の一邊 BC を B'C' に移すときは

$$AB+AC-BC=A'B'+A'C'-B'C'$$

(4) 三角形の各邊の正中に立てる垂線は一點に會す。

(以上證明を求む)

算 術

(1) 甲乙丙三人に百三十三圓を分與するに甲は乙より五圓多く乙は

丙より七圓多し各所得幾何

(2) 分數の分子と分母とに同一の數を加ふるときは一に近づくことを例を擧げて説明せよ。

(3) $8.9.10.$ 及 12 にて除すれば孰れも 5 を剩す所の最小なる數を求めよ。

(4) 甲乙の一步の長さの比は $\frac{3}{4}$ 乙丙一步の長さの比は $\frac{5}{6}$ なり甲丙の一步の長さの比幾何。

作文

我等は何が故に音樂を學ばむとするか。以上二時間。

讀書

一、後奈良天皇の天文十二年歐羅巴洲の葡萄牙國の人百餘人ばかり交易にとて遙々我が太陽國種子島に渡り來りしに其商船の中に鳥銃といふ軍器ありしかば島主時堯といふ人購ひ得て其術をも學びたりしに戰國の習ひ忽ち世間に廣まりたり、天主教の日本にも來たりし此亦時ぞ始めなりける。

二、左の文章に文字に誤れるものあらば訂正すべし。

雲を凌ぎて高くそびへたる山を越え行けばこゝは小き村也。そここゝを見渡せば糸を操る老媪あり。からくれないのもみじをもてあそぶわらべあり、書籍を讀める學生あり、氣候あたゝかく風姿柔和にして他郷の人といへどもこれを待遇すること甚だ手あつし。

以上

(三浦俊三郎『本邦洋樂變遷史』日東書院、昭和六年十月五日、三四二〜三四五頁)